

鶴岡市文化会館改築設計 第2回「市民ワークショップ」

【問合せ先】

鶴岡市教育委員会社会教育課

電話：0235-57-4867

日時：平成24年12月23日(日) 13:30~16:40

場所：鶴岡市総合保健福祉センター「にこ・ふる」

3階 大会議室

参加者：市民31名

10月の第1回目に続く今回のワークショップでは、現段階の設計案の模型も使いながら、設計者から前回の意見に対する説明や、諸室の配置・舞台設備・音響についての説明が行われました。

その後、グループワークを行い、参加者から設計案に対して、様々なご意見が出されました。

【内容】 設計者からの提案・説明 ~ 質疑応答 ~ グループワーク ~ 全体会

設計者から提案内容の説明



5班に分かれてグループワーク



■説明者

「妹島・新穂・石川共同体」

代表者 (株)妹島和世建築設計事務所

代表取締役 妹島和世 氏

「協力事務所」

(有)SANAA 事務所

西沢立衛 氏

「劇場コンサルタント」

日本大学理工学部建築学科

教授 本杉省三 氏

「音響コンサルタント」

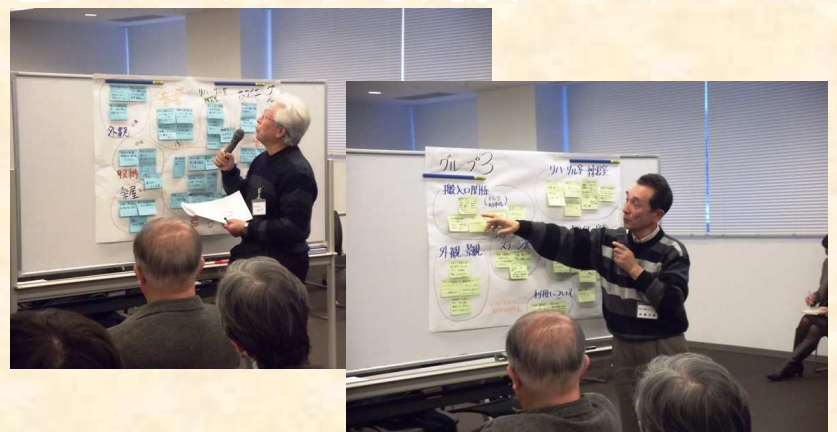
(株)永田音響設計 石渡智秋 氏

■事務局

・鶴岡市教育委員会社会教育課

・鶴岡市建設部建築課

各グループによる発表



「文化会館改築設計」全体についてのグループワークの主なご意見・キーワード

※紙面の都合上、一部のご意見の紹介となっています。

舞台

- ・舞台袖の下手、オーケストラ公演では演奏直前に多くの奏者が集まる。ストレスのかからない余裕ある空間の確保をして欲しい
- ・舞台袖、下手、上手の幅を同じくらいに
- ・袖舞台の床も本舞台と同様木質で
- ・花道の幅を現状より広くして欲しい
- ・大黒幕、暗転幕は中割りに
- ・暗転幕は、下にバトンを入れないものを作る
- ・水平幕は、中程と奥の2枚欲しい
- ・水平幕の裏に、電源入り照明用バトンを
- ・紗幕は、白・黒の2種に
- ・照明や音響の操作盤は移動式にして欲しい
- ・反響板は分離して動かして欲しい
- ・反響版は、天板と背板が一緒に連動しないで欲しい
- ・照明の容量は充分に。ベースライトは2kw以上、サスペンションライトは3kw以上 等

計24件

客席・ホール

- ・ワインヤード2案は大変良いと思います。奥行きはやはり現行程度は必要
- ・2階のバルコニーを左右対称に
- ・客席壁面の色は黒に近いグレー。なるべく暗闇に近くなるように
- ・ホール内装は棚の感じにして欲しい
- ・客席通路は、音の鳴らない床材が望ましい
- ・客席で調音する時のコードのジャックが客席に欲しい
- ・客席後方に親子で鑑賞できる部屋が欲しい
- ・ホールへの出入り口がもっとあった方が良いのでは
- ・客席の出入りが分かりやすい構造。客が行きたい席に早く行けるようなシンプルな構造を
- ・前の席からもステージの奥が見えるように
- ・客席からステージの見えない部分、死角がなるべく小さくなるようにして欲しい
- ・非常口のライトがステージにハレーションを起こさないようにして欲しい 等

計16件

リハーサル室・練習室

- ・リハーサル室、練習室の遮音性能も極力高くして欲しい
- ・リハーサル室か練習室に、バレエのための鏡やバーが欲しい
- ・リハーサル室にも控室を。出来ればトイレ、シャワー付きで
- ・リハーサル室を2階に楽屋の上に置けば、もっと敷地を有効活用出来る
- ・リハーサル室にも小さなステージを作れるように
- ・リハーサル室は下手側の方が良い
- ・練習室を大きく1つにして区切られるようにして欲しい
- ・練習室にもグランドピアノを入れて欲しい
- ・練習室がガラス張りになると、練習に集中できなくなるのでやめて欲しい 等

計16件

音響

- ・クラシック音楽などの「生の音重視」ホールについて、引き続き検討を進めて欲しい
- ・演奏者も鑑賞者もゆったりと響きを楽しめる音響にしてください
- ・ステージ上での音響にむらのないような構造にして欲しい
- ・客席での音の聴こえ方になるべく差が出ないようにして欲しい
- ・ホワイエの音がホール内に聴こえないようにして欲しい
- ・バルコニー席の下は音響面で問題あるのではないかな。出来るだけ緩和を
- ・客席に向けたスピーカーが吊り下げてある位置、ステージから見て邪魔にならないように 等

計12件

「文化会館改築設計」全体についてのグループワークの主なご意見・キーワード

※紙面の都合上、一部のご意見の紹介となっています。

外観・景観

- ・周囲との調和、SANA A的な景観への配慮をして欲しい
- ・アーティストラウンジと楽屋から、美しい内川が見える窓を配する事が出来るか
- ・屋根については、その方向でよいと考えられる。建物自体に興味を持つことが出来る
- ・屋根の形状面白いですが、積雪が大丈夫かすごく心配。落雪被害出ないでしょうか
- ・景観と排雪のバランス。冬季どう雪が落ち、たまるのか。雪が落ちる場所の安全性
- ・植込みは、ゴミ捨て場になるので最小限に。ライティング、夜のイメージは
- ・カフェの前面には、車の通行が見えないように、快適な「景色」を作ってもらいたい
- ・致道館をカフェから「俯瞰」して見られるアイデアがないか
- ・致道館の有る立地（他には無い特徴）を十分に活かして欲しい 等

計15件

エントランス・ホワイエ

- ・遠方から来られる方のために休憩出来る場所を考えて欲しい
- ・エントランスホールの一部壁面にギャラリー機能を ・ポスターを掲示するスペースを作って欲しい
- ・西側のエントランスホールは小さくてもよいのでは ・北側道路からのエントランスが分かりづらそう
- ・ホワイエに開放感を。パブリック空間とのつながり ・ホワイエをもっと広く
- ・ホワイエの空間演出。ホールを象徴する、心が豊かになるような落ち着いたものに
- ・ホワイエにホール内の(演奏)の音が聞こえるようにして欲しい
- ・傘立てや、コインリターン式のロッカーが欲しい 等

計15件

駐車場

- ・一般車両の進入経路、袋小路なので混むのではないかと。抜けられる道筋を検討してください
- ・一つの団体だけでなく、多くの団体が次々に搬入できる車の動線を考えて欲しい
- ・混雑するので一般車両と関係車両の経路を分けてください ・バス駐車台数はこれで足りるのか
- ・北側にも車イス用駐車場があった方がいいのでは ・北側車寄せで渋滞がおきそう
- ・搬出入のトラックが狭くて回りづらそう 等

計12件

倉庫・備品

- ・倉庫の入り口、舞台側に2つ必要
- ・倉庫を広々して欲しい。ピアノ、所作台、イス等入れられるように
- ・倉庫のタッパがかなりあるが、2階、3階など使えるようになるのか
- ・収納スペースの例として、舞台袖片側でもエレベーターを設置して地下を活用することもあるかと
- ・倉庫の奥にピアノ庫があるのは、倉庫の中をピアノが出入りするのでは良くない
- ・備品も新しくしてもらいたい。現行のグランドピアノが古くなったとしたら
- ・コンサート用スタインウェイのグランドピアノ2台を常備して欲しい 等

計12件

トイレ

- ・無料ゾーンのトイレをもう少し増やして欲しい ・無料ゾーンのトイレの場所を検討して欲しい
- ・ホール利用が無い時に、有料ゾーントイレが自由に使えるといいのでは ・2階席用トイレが欲しい
- ・舞台裏にトイレを。公演間際や休憩中に即行けるように 等

計8件

「文化会館改築設計」全体についてのグループワークの主なご意見・キーワード

※紙面の都合上、一部のご意見の紹介となっています。

動線

- ・利用目的に応じて動線をコントロールできるように
 - ・関係者の入り口、通路をしっかり分けてください
 - ・コンサートと会議など複数のイベントが混在する場合、演奏に集中できないといった事が無いように
 - ・小学校の合同音楽会など分刻みで使う時に、動きが取りやすいと嬉しい
 - ・搬入口とステージ上手出口が同じ所についているため、混雑が考えられる 等
- 計10件

楽屋

- ・メインの楽屋を格調高い内装設備にして欲しい
 - ・楽屋にモニターを設置して欲しい
 - ・楽屋のスペース、配置を工夫して下手袖をもう少し大きく取って欲しい
 - ・楽屋(大)の間仕切りがあった方が良いのでは
 - ・楽屋に旅衆のため、鏡の上部に頑丈な鉄製の吊り棚の設置を
- 計10件

ユニバーサルデザイン

- ・障がい者利用のためのホール構造。手すり、階段など
 - ・障がい者も利用出来るように、何か工夫をほどこして欲しい。展示板、手話、スロープなど
 - ・ステージや客席までの車イスのスロープ、トイレなど、ユニバーサルデザインに期待 等
- 計4件

会議室

- ・下手にリハーサルに使える部屋として、仕切りをなくして広く使えるように。簡易防音をお願いします
 - ・会議室の場所は、練習室と交代でもよい
 - ・アートフォーラムや公益文科大、市役所などの会議室との連携強化を 等
- 計4件

カフェ

- ・気軽に喫茶出来る空間を。常設でなくてもいい
 - ・通年営業の食堂などは考えているのでしょうか。鑑賞に来る人以外の利用があった方がよい 等
- 計3件

空間

- ・いつも誰かが使っているように、普段使いも気軽に来るようにして欲しい
 - ・音楽、演劇他、イベントの無い時にも快適な空間であって欲しい
- 計2件

アーティストラウンジ

- ・アーティストラウンジ、広く明るそうで良い
 - ・アーティストラウンジに、流しやカウンターがあると便利です
- 計2件

託児室

- ・託児室のスペースはどの位か。子育て中の人も、大いに利用出来るようにして欲しい
- 計1件

維持管理

- ・壁外側のガラス面を少なくして光熱費がかからないように
 - ・屋根に積もった雪を溶かすために電気を使うのはナンセンス
 - ・安全性など保ちつつ、どこは維持費を抑えられるのか
 - ・維持管理費のかからない、市民が集まれるような会館運営を
 - ・太陽光、太陽熱、雨水、バイオマスの利用は
- 計5件

事務室

- ・事務室の位置は、両エントランスの中間に置くのが、管理上も市民利用者からしても望ましいのでは
- 計1件

搬入口

- ・搬出入の際の風対策(特に冬場)した方が良いのではないか
 - ・搬入口開口部広い方が良い。三角空地はいらぬ
 - ・搬入口の音は、リハーサル室へ絶対漏れてはダメ
 - ・搬入口とリハーサル室の前の廊下が狭い 等
- 計5件

その他

- ・庄内産木材を見せるための作りを
 - ・館内は禁煙か。喫煙室を作るのか
 - ・茶室を設けていただきたい
 - ・こけら落とし公演も充実して欲しい。山響や海外のオケを
- 計4件

質疑応答より

| No | 質問・意見の概要 | 設計者の回答等 |
|----|--|---|
| 1 | <p>模型を見ると、屋根とか壁面が曲面になっている。作るときに部材の大きさを厚くする事が出てきて経済的にかなり高くついたり、補修の時も高くつくのではないか。</p> | <p>外観はまだこれが最終のものではありませんが、曲面の屋根を検討しています。舞台のフライタワーの高さは以前より高くなりますが、曲面を使って、周りの致道館や住宅街に合うかたちを考えたいと思います。</p> <p>部材が厚くなるというよりは、一部の梁を曲げたりするところで少し割高になるというのは確かにありますが、構造の方法や作り方をこれから整理しながら全体的なバランスを考えてまとめていくつもりです。</p> |
| 2 | <p>2階席バルコニーが左右アンバランスだが、これは音響的な面でこのように配慮したものか。</p> | <p>ホール客席の奥行きがなるべく近いものを目指しています。ただし、今の文化会館より席自体が大きくなるため、普通に考えると以前よりも遠い席ができてしまいます。そのため、なるべく一体感があり、向かい合っているという雰囲気を作ろうとしています。</p> |
| 3 | <p>搬入の開口部がもっとあった方が出入りはし易いので、リハーサル室と、搬入口をくっ付ける設計に変更してはどうか。間の三角の空間は無駄な空間ではないか。</p> | <p>搬出入室とリハーサル室が接していると音響的にも良くないですし、外観としても大きな壁ができてしまいます。そのため、これらを分けて計画していますが、三角形の狭い場所が出来るのは良くないと思いますので、ご指摘の搬入の問題と一緒に調整するようにいたします。</p> |
| 4 | <p>舞台の下手の袖が狭くて、やり辛いと思っただうか。</p> <p>舞台を使う者としては、上手下手に同じくらいのスペースがあればいいなと思っています。</p> | <p>下手袖についても、現在の文化会館より若干は広くなります。また、上手袖側に広く取ることによって、搬入ヤードから出した物をそのまま舞台に入れ、まとめて仮置きできます。逆に搬出の時には、搬出するものをまとめて置き、そのまま出せるメリットも出てきます。</p> <p>上手下手の件については充分承知していますが、限られた面積の中で判断する必要があり、様々な点から検討の結果、このような形が良いだろうと考えました。</p> |

質疑応答より

| No | 質問・意見の概要 | 設計者の回答等 |
|----|--|--|
| 5 | <p>全部電動ボタンは困ります。電動ボタンを使用する事によって、事故も起きているし、演出に関してもやり辛くなっています。だから、3分の2くらいは手動にして欲しい。手動でないと出来ない演出がずいぶんある訳ですから、絶対残してもらわないと困ります。</p> <p>また、安全性の面からいっても、電動ボタンはスイッチのアップダウンの瞬間に物凄いテンションかかる。</p> | <p>手動ボタンは、次の2つの問題から無くしたいと思っています。1つには、カウンターウェイトを持った手動ボタンは、地震によってガイドレールからシューが外れたり、カウンターウェイト自身が脱落したりという事故が起きているという問題があるためです。もう1つは、カウンターウェイトの積み下ろしは、働いている人達に身体的な負担がかかるという問題があるためです。カウンターウェイトのボタンの新設が禁止されている国もあります。</p> <p>それから、電動ボタンは固定のスピードで動くものを考えているのではなく、可変速を考えています。お金とのバランスですのももちろん限界はありますが、設定した速度で、何台かに関しては同期出来るようにとも考えています。</p> <p>また、インバーターの無いマグネット式の物を想像していると思われませんが、インバーターの物ですと、もっとスムーズに上昇、停止するため、ご心配されるようなことはないと考えています。</p> <p>なお、手動でも電動でも、事故は起こり得る可能性がありますので、作動の際には十分な注意を払って、安全確認の監視員も入れてやっていただくしかないと考えています。</p> |
| 6 | <p>長年の経験上、電動と手動が混在する事が、一番危険だと思っていますので、全部電動でしていただきたい側です。電動の中でも、どれだけのスピードが選べるのか、どれだけ手動に近くできるのかを模索していただいて、むしろスイッチだけで上げ下げするボタンが混在するとまた危ないので、全部をコンピュータ制御のボタンにしてもらえるとありがたいです。</p> | <p>全体の検討の中で、今回は仮設の花道を考えています。</p> |
| 7 | <p>プロセニウムの左右の角度を変えて、ステージと同じ角度で切れれば、変えた分だけ客席に入る通路のところまで花道のスペースを確保できないか。しかも死角が減る。和の催し物もあるので、花道は必要だと思うがどうか。</p> | <p>メインエントランスを2箇所計画していますので、無料ゾーンのトイレの位置はこれらのエントランスから行きやすい位置に配置したいと考えています。また、客席の下に有料ゾーンのトイレを設置検討しています。</p> <p>アーティストラウンジの設備については今後検討します。</p> |
| 8 | <p>トイレ、ロッカー等と一緒に書いてある部屋があるが、もっとエントランスに近いところにロッカーが並んでいる方が使いやすい。そうするとその部屋は他の方法に使えると思うがどうか。</p> <p>また、出演者側のアーティストラウンジのところに、ロッカーの常備、窓側にカウンターと電源があると何倍も有効に使えるため、お願いしたい。</p> | <p>メインエントランスを2箇所計画していますので、無料ゾーンのトイレの位置はこれらのエントランスから行きやすい位置に配置したいと考えています。また、客席の下に有料ゾーンのトイレを設置検討しています。</p> <p>アーティストラウンジの設備については今後検討します。</p> |

設計者からのコメント

(妹島氏)

- ・ホールで公演がある時でも無料ゾーンのトイレに行けるようにプランを検討しています。有料ゾーンでは、1階客席下と、2階ホワイエのところに設置を考えています。また、楽屋側では、小さい楽屋には個別にトイレ、他の楽屋は共有のトイレを検討しています。
- ・ホール客席への出入りについては、1階とバルコニー席部分にそれぞれいくつかの出入口を配置したいと考えています。エレベーターと階段で上がっていけるように考えています。
- ・託児室の配置は、事務室付近だと一番目が届き安心安全だと思っていたのですが、色んな立場の方が預けられると思うので、御意見をいただければと思います。
- ・ホールは、ステージからあまりに遠い席は見えづらくなってしまいますので、なるべく近い奥行きで計画出来ないかと考えています。部分的に多少見えにくい席も出来るかもしれませんが、演じる方も聴く方も快適だと感じられるような出来る限り一体感のあるホールを目指しています。
- ・大規模な公演などで楽屋が足りないとき、リハーサル室や会議室を楽屋として使える計画を考えています。また逆に楽屋を利用していないときは、楽屋も別の事に使える計画にしたいと思っており、これらを踏まえて全体のプランを検討しています。全体として多様な使い方に展開できる建物を作りたいと思っています。

(西沢氏)

- ・屋根の形状について、色々なご指摘をいただきました。私達も非常に共感するところで、むしろどんどん言っていただいて議論して、問題が起きない屋根を目指したいと思います。私達もこれから専門的な議論をして、よりリアリティのあるかたち、合理的なかたちを考えて行きたいと思います。
- ・色調、ホールの内装、建物のイメージもすごく重要なことですが、今はまだ空間の構成という段階で、仕上げまではまだ届いていませんが、徐々にそういうものも議論で深めていきたいと思っています。
- ・会議室については、「会議室」というよりは多目的なスペースに計画しようとしています。プランとしてはフレキシブルですので、どのような形でも対応する事が出来る構造を持っていると思います。

設計者からのコメント

(本杉氏)

- ・搬入口から主舞台への動線をより明解にという話は、今日の中にも何点かありました。私たちもそう思っていますので、さらに改善を検討したいと思います。
- ・倉庫について、事前にこのくらい必要と言われている面積がありますが、実際に運営していくとそれでは足りないのではないかと私達も想像してしまっていて、そのために出来れば、どこかに収納できる場所を作りたいと考えています。
- ・客席の見切れの話は単純に物理的問題です。1,200人全員が舞台間口幅で並んで行くと想定すると、相当の長さになってしまうので、そのためにこういう扇型にしています。あるところまでは見れる範囲を作っていますので、了解してもらいたいと思っています。そうしないと、本当にどんどん客席が遠くなってしまい、お客さん同士の関係、あるいは舞台とお客さんとの関係が、非常に疎になってしまうのではないのでしょうか。西沢さんから説明がありましたけども、この施設は、どこの席にいる人でも舞台まで寄って来られる。あるいはどの入口から入っても、自由席の場合には、自分が座って見たい席に行ける回遊性や選択性、それが出来るホールで、僕も是非そうやって欲しいと思っています。それによって、お客さん同士の親密感も生まれてくるのではないかと考えています。どうしても多少見にくい席は出来てきてしまうと思いますが、決定的にひどいというような事の無いように、十分に注意して私達の方でもやっていきたいと思っています。
- ・舞台については、上下のどちらからでも操作盤を操作出来るようにするとか、吊っているものを吊り替えられるようにしようとかは、当然考えないといけないと思っていますので、今後とも検討していきます。照明についても同じように考えています。
- ・客席や舞台床に関して、黒っぽい方がいいというご意見がありました。実際に私が関係した施設でも舞台床も黒くした事例は多数あります。客席についても、お客さん側から見ると舞台側が黒く、逆に舞台側から見ると客席が赤っぽい色で華やかに見えるように設計しました。つまり、中に入った時には明るい感じですが、公演が始まると舞台に対して集中していくような形になっています。そういう案も検討したいと思います。コンサートも多いという事を考えますと、幅広い利用者の理解を得なければなりません。いずれにしても、市や皆さんとの話し合いの中で、検討したいと考えています。

(永田音響 石渡氏)

- ・音響については、任せいただけるようなお話がありまして、重責を感じております。一生懸命、色々検討していきたいと思っています。反射板についてほこりが溜まるため凹凸は嫌だという話がありましたが、演奏者に反射音を返そうとすると、若干凹凸が必要といった事もありますので、全体の雰囲気も見ながら検討していきたいと思っています。
- ・リハーサル室等についても、いい空間として、色々な事に使えるように、音響的にも整えていきたいと思っています。

次回の開催予定について

鶴岡市文化会館改築設計「基本設計」市民説明会

日時：平成25年4月予定

※詳細が決まりましたら、市広報・HPでお知らせします。